

「第 41 回茶学術研究会総会・講演会、第 21 回日本カテキン学会年次学術大会」合同大会
開催にあたって

この度、2026(令和 8)年 3 月 3 日に、第 41 回茶学術研究会総会・講演会と第 21 回日本カテキン学会年次学術大会を合同で開催させていただくことになりました。

茶学術研究会は公益社団法人 静岡県茶業会議所が事務局となり、「わが国の茶にかかる学術の進展を図るため、茶の科学・産業及び文化についての研究及び調査を行なうとともに、会員相互の知識の交流やその成果を、国内外に発信し、多くの人が茶に親しみ、その恵みを享受できるようにすること」を目的として、1986 年に設立されました。2025 年には第 40 回総会・講演会を開催しました。

また、日本カテキン学会は、「茶成分やフラボノイドおよび関連科学の進歩を通して、人々の健康増進および社会貢献すること」を目的として、2005 年に設立されました。2024 年には 20 周年記念シンポジウムを開催しました。

両会とも 40 年、20 年といった節目を迎へ、茶学術研究会は学際的な幅広い茶の関連領域の交流を図り、日本カテキン学会は茶成分の科学的基盤に基づく活動を行い、ともに茶にかかる人々が協働し、茶に親しみ健康増進と社会貢献を目指し活動していることから、今回、合同大会を企画いたしました。

本大会に参加される皆様にとって、実りある場になるように企画・運営に努めてまいります。ぜひ多くの皆様にご参加いただけるよう、お待ちいたしております。

謹白

2025 (令和7)年 11 月吉日

茶学術研究会 会長 山田 浩

第 21 回日本カテキン学会年次学術大会 会長 増田 修一